

# 平成31年度学校自己評価システムシート (県立大宮中央高等学校)

目指す学校像	多様な学習システムを提供し、生徒一人一人の自己実現を助け、思いやりのある情操豊かな人間の育成を図る。
--------	--

重点目標	1 自ら学ぶ力や人生を切り拓く力を育成する。 2 地域等と連携し、豊かな心や自立して生きる力を育成する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価								学校関係者評価		
年 度 目 標						平成31年度評価(月日現在)		実施日	令和2年月日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等		
1	<b>【通信制の課程】</b> ①生徒は積極的に学習に取り組んでいるが、学習に難しさを感じている生徒もいる。 ②卒業後の進路実現のために、外部の教育力の効果的な活用を図り、進路意識を高める必要がある。	①生徒が意欲的、計画的に学習を進められるよう指導法を改善する。  ②生徒が進路希望を実現できるようなキャリア教育を改善する。	①生徒が達成感を感じられるように、レポートや授業について、工夫、改善をするとともに、補習等の体制を充実させる。 ②ハローワーク、学習サポーター、若者サポートステーションなどの外部の教育力の活用を図る。	(参考昨年度) <input type="checkbox"/> 学習手帳や学習ガイドブック、受講ガイドブックを活用している生徒の割合 85% <input type="checkbox"/> 授業やスクーリングに意欲的に取り組んでいる生徒の割合 70% <input type="checkbox"/> 学力の伸長を実感できた生徒の割合 65% <input type="checkbox"/> 進路実現や高校卒業に向けて積極的に取り組んだ生徒の割合 50% <input type="checkbox"/> 単位修得率の向上  <input type="checkbox"/> 卒業時の学校満足度の向上 90%			<b>【通信制の課程】</b>			
	<b>【単位制による通信制の課程】</b> ①レポートの提出ルール等が教科によっては分かりにくく感じている点がある。あわせて、単位修得率の向上について工夫改善が求められる。 ②就職希望者へのきめ細かな対応が奏功した点が見られた。卒業後の自立につながるよう、同様の成功事例が積み重ねられると良い。		①履修指導・受講手続等について他課程と調整し、行事計画を改善する。履修や指導法に関する研修を行い、生徒の適切な履修計画作成・単位修得率向上に生かす。 ②様々な工夫で生徒を募り、文化祭・会誌作成の一体化・活性化を行う。進路便りや掲示板等を活用した進路啓発をし、個別相談を充実させる。				<input type="checkbox"/> 単位修得率の向上			<b>【単位制による通信制の課程】</b>
	<b>【単位制による定時制の課程】</b> ①生徒の学習需要が益々多様化することから、各分掌との連携を一層密にし、きめ細やかな指導を実現する。 ②全職員をあげて進路指導に取り組むとともに就職支援アドバイザーなど多様な人材を活用し、生徒の積極性と進路意識の喚起を図る。		<input type="checkbox"/> 卒業時の学校満足度の向上 90%				<b>【単位制による定時制の課程】</b>			
2	<b>【通信制の課程】</b> ①生徒に行事や特別活動の取組をとおして、意欲的な学校生活、そして、自己実現を図らせたい。また、個に応じた教育相談体制の充実を進める必要がある。	①生徒の規範意識を向上させる。  ②社会的自立に向けた多様な学びの場を提供する。	①意欲的に学習や学校行事に参加できるよう、内容等を検討する。 ②昨年度設置した教育相談室を、さらに生徒に周知し、活用を進める。また、生徒に適切な対応ができるよう、教職員研修を充実させる。	(参考昨年度) <input type="checkbox"/> マナーある行動、けじめのある学校生活を送っている生徒の割合 90% <input type="checkbox"/> 自分のよさや課題を理解し、自分の力を伸ばそうと取り組んでいる生徒の割合 60% <input type="checkbox"/> 特別活動 ・参加率 30% ・満足度 90% <input type="checkbox"/> 部活動 ・参加率 10% ・満足度 80% <input type="checkbox"/> 思いやりの気持ちを持ち、他の人に対する気配りができる生徒の割合 90%			<b>【通信制の課程】</b>			
	<b>【単位制による通信制の課程】</b> ①本課程の特色が対外的に十分認知されていない。また、保護者への積極的な情報提供が課題である。 ②学習サポーター、就職支援アドバイザー、教育相談員等の有効活用を継続することが必要である。		①入試情報について、学校説明会・個別対応・HP発信を充実させ、内容理解を周知する。 ②生徒の学習生活状況の情報交換を進め、問題行動の予防的指導を行う。教育相談員、S C、S S Wとの連携を進めて、生徒の成長を促す。				<input type="checkbox"/> 特別活動 ・参加率 30% ・満足度 90% <input type="checkbox"/> 部活動 ・参加率 10% ・満足度 80%			<b>【単位制による通信制の課程】</b>
	<b>【単位制による定時制の課程】</b> ①安心、安全な学習環境を確立するために全職員が理念と方策を共有して生徒指導を進める。 ②生徒への支援を充実させるために教育相談の一層の充実、地域の多様な人材との連携の向上を図る。		<input type="checkbox"/> 思いやりの気持ちを持ち、他の人に対する気配りができる生徒の割合 90%				<b>【単位制による定時制の課程】</b>			

